

県立水海道第一高等学校附属中学校【総合的な学習の時間計画】（令和 8 年度）

学校の教育目標

学校生活全体を通して、さまざまな視点から生徒の好き、得意、やりたい、なりたいを引き起こし、そこから生まれる主体的な学びを支援、正解のない未来に人生を主体的に切り拓ける人間形成に資する。

総合的な学習の時間の評価

目標と育成する資質・能力	学習評価	配慮を必要とする生徒への支援方法
<p>地域探究や企業探究をとおして、実社会や実生活において生きて働く資質・能力を育成する。</p> <p>(1) 自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断するとともによりよく問題を解決する資質や能力を育成する。</p> <p>(2) 多様な学び方やものの考え方を身に付ける。</p> <p>(3) 問題の解決や探究活動に主体的、創造的、協働的に取り組む態度を育てる。</p> <p>(4) 自己の生き方や考えることができるようにする。</p>	<p>1. 学習課題に関する概念的知識を獲得し、よりよい課題解決のために必要な知識や技能を身に付け探究的な学習のよさを理解している。 (知識・技能)</p> <p>2. 実社会や実生活の中から問いを見出し、探究的な見方・考え方をを用いて、自分で課題を立てて情報を集め、整理してまとめて発表している。(思考・判断・表現)</p> <p>3. 実社会や実生活の中から問いを見出し、主体的・協働的に課題の解決に取り組み、学習したことを自己の生き方に生かし、積極的に次の課題に取り組もうとしている。 (主体的に学習に取り組む態度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の興味・関心を重視し、課題に向かう意欲が持続できるように働きかけをする。 ・ICT機器の効果的な活用により、生徒の特性に応じた調べ方やまとめ方を示す。 ・共通または類似する課題の生徒と協働で学習を進められるよう支援する。 ・個別面談などの個人指導の実践。

各学年における主な取組内容

学年	主たる探究課題及び学習活動	外部との連携	育成を目指す生徒像
1年	<ul style="list-style-type: none"> ・自分や地域を知る。 <p>自分発見講座、イングリッシュスタディ等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域人材による講話 ・地域施設見学 ・語学活動との連携 	<ul style="list-style-type: none"> ・自己理解を深め、自ら課題を見いだすことができる生徒 ・基礎的な探究の進め方を身に付ける生徒
2年	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の社会課題を解決する。 <p>国内語学研修、職業体験等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域企業・自治体との連携 ・職業体験受入先との連携 	<p>地域社会の課題に主体的に関わる生徒</p> <p>協働して課題解決に取り組むことができる生徒</p>
3年	<ul style="list-style-type: none"> ・企業の課題を解決する。 <p>海外体験留学、企業インターン等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・企業との共同探究 ・海外研修、語学研修機関との連携 	<ul style="list-style-type: none"> ・実社会の課題に対して主体的に行動できる生徒 ・自己の進路や生き方を主体的に選択できる生徒